

図書館だより



休館日……1日(木)、毎週月曜日
 祝日開館日…3日(土)、23日(金)
 9時～17時

★書庫見学会

通常では入ることができない書庫の案内や本の貸し出しを行います。

日時…9日(金)、23日(金) 10時～11時

集合場所…八日市場図書館カウンター前

対象…一般 定員…10人(定員になり次第締め切り)

★おはなし会(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間

☎八日市場図書館☎73-3746(17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

日時…24日(土) 10時30分～

内容…本の読み聞かせなど

☎若林☎67-5965

寄付(2万円以上)

●社会福祉協議会へ

八日市場ダンスサークル様より
 …3万円

カラオケ高安様より
 …31,748円

匝瑳商業協同組合様より
 …24,010円

市政の窓 No.28



懐かしい同級生の笑顔と会話は人生のオアシスであり、明日への活力源であります。私たちの同窓会は5年周期の開催ですが、今年は高校卒業50年の節目として特別に開催されました。欠席者の近況報告欄の多くは本人か伴侶の体調不良が欠席理由であり、元気に出席した友との会話でも健康に関する話題が多く、しかも自分のほうが病氣やけが

好天に感謝

が重かったと自慢する場面もみられました。回を重ねる同窓会での話題は、就職↓仕事↓結婚↓子ども↓孫へと経るのが定番であり、今我々は次の健康について語る年代になったのかとの思いです。健康管理に心掛

目玉行事となるであろう「ちばアクアラインマラソン」が開催。天候に左右されるまさに神頼みの行事ですが、全国的な行事に成長されるよう願うものです。地元では、市民手作りの「よかっぺ祭り」がおり広場、よかっぺ大通りを中心に盛大に開催されました。この時期は天候に影響される行事が全国各地で開催されますが、天候に恵まれたこの週はよかっぺ祭りの好天を願い、商店街の皆さんが作成してくれたテルテル坊主のおかげではないかと感謝している次第です。

匝瑳市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

土屋 耕一 推薦

さにつらふ色うすかりし紫苑花あるかなきかの風にもそよぐ

八日市場イ 椎名 昭雄

炎天下黄金の稲田に老農夫汗塗れにてコンバイン操作す

椿 日色 和江

早稲田の稲穂は深く頭垂れセシウム検査の結果待ちいつ

亀崎 青木 秀子

寂々と昼なほ昏きみ社の老杉の直ぐ空に聳ゆる

高野 鈴木 知子

母のもと泣いて戻りし遠き日を心に止めて姑となりぬ

安久山 木下 昌子

亡き父母の齡越したる我は今朝曾孫生まれし報に涙す

時曾根 南波 鹿子

任せられぬ心一つを支えきてどうでもよきとき今到り来ぬ

八日市場ハ 太田 玲子

川口 城司 推薦

オクラの木葉も実も細かき刺持てば肌触るるな指さへ腫るる

栢田 小川 知至

雲の上日の出でそめて西空に虹きはやかにかけ渡したり

野手 大木 政子

澄みわたる秋空の下こだまして本堂改修の槌音高し

野手 伊橋 良子

何がなし眠られぬ真夜来し方のあれやこれやに悔い深めをり

今泉 稲葉 雪子

俳句

西野 棠雨 推薦

語部を囲む津軽の夜長かな

長谷 宇野 利子

耳遠き人に文書く夜長かな

八日市場口 高安せい子

平木遺跡

平木・萩野を歩く

匠瑛探訪

-78-



平木遺跡の所在地（八日市場特別支援学校）

平木（平和地区）区は市内南部の平坦地にあつて共興地区に接し、海岸線まで直線距離でおよそ4キロの位置にあります。

昭和63年開校の県立八日市場特別支援学校建設にあたり敷地の発掘調査が行われ、住居跡や文字の書かれた土器（墨書土器）が発見されました。そのうちの一つに「遠田」

の文字があり、これが現在の宮城県北部にある「遠田郡」に関連するのではないかと研究者が関心を寄せています。遺跡はおよそ750年から800年代後半にかけて生活

が営まれたとされます。物部匠瑛氏が東北地方の蝦夷征討に活躍した時代とも重なり、この平木遺跡が九十九里から陸奥国（東北地方）に至る拠点であったのではないかとみられています。物部匠瑛氏は匠瑛郡を建てた古代氏族で、政府の東北政策を推進しました。

物部匠瑛氏が京都に移った後、市域南部地域は匠瑛南条荘として紀州（和歌山県）熊野神社の荘園となりました。いつごろから熊野神領となつたかわかりませんが、1000年以降全国的に熊野信仰が広まったとされることから、この時期すでに神領だったと考えてよいでしょう。

1190年ごろから千葉氏の流れをくむ椎名氏が平木地

域周辺に進出してきました。同区の御門は中世の土豪屋敷とみられ、星宮神社がまつられていたので進出当時から中心地であったといえます。

1272年前後に、荘園を管理する熊野神社側と椎名氏とで新田開発をめぐる争いが起きました。当時の幕府が椎名氏側に有利な裁決を下したこともあり、開発がさらに進み周辺に集落ができたといわれます。

平木の語源が「開く」に通じることから新開地や開墾地のこととされ、地域の形成に伴う地名と考えられます。

平木区域にあたる江戸時代の平木村は400年ほど前の「村切り」によって村域が確定し、御門・中才・山・粉内・原などの集落からなり、信仰活動などは集落ごとでした。

隣接する萩野区も、同時期に村域が定まったようです。

江戸時代の集落は字本郷と向からなり、当時の記録や石造物には請け負った石工が間違えたものか、「萩野村」との表記も見られます。現在も熊野神社がまつられていて、熊野神領との関連が考えられます。

問 秘書課広報聴班

☎ 73・0080

豆記者の大き腫や式部の実 上谷中 八木佐久司
舟小屋の秋のすだれの目の荒し 八日市場ハ 大川 宣子
晩秋の村分つ川結ぶ橋 登戸 伊藤 さく
晩鐘の音色のからむ夕紅葉 八日 依知川きよ
名月や水たぶたぶとつなぎ舟 上谷中 太田三樹夫
秋深し家族ありての我が身かな 飯高 安藤 建子

天心の名月雲を払ひけり 栢田 伊藤 定子
散歩する夕べの砂丘まだ暑し 堀川 高野 操
木犀の匂へる風は何処から 今泉 野仲 妙子

川柳

高梨 果宝 推薦

金持たぬ友の誘いの食事会 長谷 石毛惣一郎
親しくも距離を置いてのおつき合い 八日市場ホ 大木波津恵
若いネに乗せられこなす雑用事 飯塚 鈴木ツネ子
家出るか継ぐかと迷う分かれ道 八日市場イ 常世田やす子
管理職なればなつたで板ばさみ 八日市場ホ 菱木 静枝
片言で夕餉を告げる孫の声 飯高 松野 敏昭
おまんまが好き三歳児固太り 八日市場イ 河野十九人
せぬ便り親孝行と筆不精 八日市場イ 鈴木十世志

川口 城司 推薦

亡き父を思い浮かべて墓参り 川辺 及川 利道

平木遺跡
中世の遺跡

あて先： 匠瑛市秘書課広報聴班

〒289-2198

匠瑛市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114